

上西園元会長 退任の御挨拶



川崎市スポーツ推進委員連絡協議会
顧問 上西園 紀年

このたび川崎市スポーツ推進委員連絡協議会の会長を退任いたしました。スポーツ推進委員においては42年、会長職については8年の長きにわたり勤めさせていただくことができましたのも、ひとえに皆様方のご厚誼とご指導の賜物と只々感謝の気持ちで一杯でございます。心から厚く御礼申し上げます。

今後は顧問として、引き続き皆様とスポーツ推進を盛り立ててまいります。お礼かたがたご挨拶申し上げます。

ボッチャとモルックについてご紹介します！

ボッチャ

ヨーロッパ生まれのスポーツで、パラリンピックの正式種目。

障害でボールを投げられない方でも参加できます。川崎市の各区スポーツセンターでボッチャセットを貸し出しています。

ルール

白いボールに赤・青のそれぞれ6球のボールをいかに近づけるかを競います。



モルック

フィンランド生まれのスポーツで動きが激しくないため、年齢や障害の有無に関係なく一緒に楽しめます。

基本的には屋外のゲームですが、屋内でも楽しむことができます。行う場所などに応じて特別なルールを設定して、環境に合わせた楽しみ方をできるのも特徴です。

ルール

モルックという木の棒をピンに当てて、倒れた本数やピンの数字によって得点を加算し、50点ちょうどを目指します。



令和2年度 表彰者

文部科学大臣表彰スポーツ推進委員功労者表彰

小木 弘子 (多摩区)

全国スポーツ推進委員功労者表彰

江口 勇次 (多摩区) 安藤 正志 (麻生区)

全国スポーツ推進委員連合感謝状

30年勤続スポーツ推進委員表彰

保坂 勝 (川崎区)

関東スポーツ推進委員協議会表彰

戸祭 祐一 (幸 区) 大木 次郎 (宮前区)

川崎市スポーツ推進委員功労者感謝状(20年勤続)

平柳 利明 (川崎区) 加藤 功 (幸 区)

仲 典幸 (宮前区) 土井 直治 (多摩区)

神奈川県スポーツ推進委員連合会功労者表彰 及び
川崎市スポーツ推進委員永年勤続感謝状(10年勤続)

木野田 金保(川崎区)

小木委員(多摩区)が、 文部科学大臣表彰スポーツ推進委員功労者表彰 を受賞されました！

受賞者コメント

この度は荣誉ある文部科学大臣表彰を賜り、地域の皆様やスポーツ推進委員をはじめ、これまでお世話になりました方々に心より御礼申し上げます。

昭和61年4月に体育指導委員(現スポーツ推進委員)に委嘱され、早いもので35年が経ちます。当時はまだ女性委員が少ない時代でしたが、地域の皆様の笑顔を励みに、微力ながら今日まで活動してまいりました。子ども向けの事業も多かった35年前と比べ、現在は大人から子どもまで楽しめる生涯スポーツが盛んになり、時代の流れを感じます。今後も時代とともに変容していく地域スポーツの在り方を考えながら、スポーツ推進委員の仲間とともに楽しく活動していきたいと思っております。この度は誠にありがとうございました。



第6期広報部会

担当副会長 江口 勇次(多摩区) 部会員 野口 広恵(中原区)
部長 滝澤 富士子(幸区) 部会員 五十嵐静治(高津区)
副部長 新藤 敏夫(多摩区) 部会員 持田 辰雄(宮前区)
副部長 中川 眞(川崎区) 部会員 竹田 幸治(麻生区)

後記

第7号が完成しました。令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響により多くの事業が開催中止となったため、今号は開催できたイベントや各区の取組についてご紹介しました。この広報誌が多くの皆様の目に留まり、スポーツ推進委員の活動のPRになることを願っております。

第6期広報部会長 滝澤 富士子

川崎市スポーツ推進委員連絡協議会

スポーツかわさき

スポーツのまち
かわさき
Enjoy Sports, Enjoy our Hometown. KAWASAKI

vol.

7

令和3年
9月発行

発行 ● 川崎市スポーツ推進委員連絡協議会 事務局 ● 川崎市市民文化局市民スポーツ室内 TEL ● 044-200-3322

スポーツ推進委員は、地域におけるスポーツの推進役として、各区・地区で地域住民の健康増進や生涯スポーツの推進、ニュースポーツの普及など、様々な活動をおこなっています。昨年度は新型コロナウイルス感染症の影響により活動が思うように進められませんでした。中でも、一人でも多くの方がスポーツに親しめるように収束後の活動に向けた検討、準備を進めて参ります。

川崎市スポーツ推進委員連絡協議会 会長 浦野 一吉



中原区 NAKAHARA

川崎の野球の聖地、 等々力球場がリニューアル！！

等々力緑地(中原区)内に立地する等々力球場が、2015年の旧球場解体開始から約5年の歳月を経て生まれ変わりました。新しい等々力球場は、ホームベースから外野フェンスまで、両翼は横浜スタジアムより6メートル長い100メートル、センターは122メートルの広さを誇ります。収容人数も旧球場と比べて約5千人増の9279人。今春以降も社会人野球、大学野球、高校野球を中心に利用される予定です。夏は高校野球の終盤戦、川崎勢の高校が勝ち上がり等々力球場で試合ができると盛り上がりそうです。



4つの新たな取組

1. みんなのスポーツフェスタ (旧健康まつり)

■ 開催日：令和3年5月23日(日)

とどろきアリーナ(サブアリーナ)

でファミリーバドミントン、ソフトバレー、スリーアイズ、ノルディックウォーキングが体験できるみんなのスポーツフェスタを開催しました。コロナ禍のため事前申込制とし、感染症対策を徹底した上で、56名の方に参加いただきました。市民の方が誰でも気軽にスポーツを楽しめるようにというコンセプトで新生したこの企画、今後の発展が期待されます。



2. ドローンサッカーを活用した取組

令和3年度から新たにドローンサッカーを活用した取組を進めており、(一般社団法人)日本ドローンサッカー連盟の後援で区役所でのドローンサッカー体験会を計画中！ドローンサッカーを活用して、地域コミュニティの活性化や誰もがスポーツに親しめる地域づくりの推進を目指します。

・ドローンサッカーとは？

球状のプラスチックフレームに覆われた「ドローンサッカーボール」を使用し、5対5で戦う最新戦略型チームスポーツです。年齢や性別、障害の有無を問わずに同じフィールドで楽しみを共有できるバリアフリーな競技です。



3. KOSUGI SPORTS FES 2021

■ 開催日：令和3年7月22日(木・祝)・23日(金・祝)

コロナ禍での運動不足から生じる健康二次被害を解決するため、中原区役所では、グランツリー武蔵小杉と連携し、様々な体験型スポーツを楽しめるイベントを開催しました。中原区スポーツ推進委員も本イベントでニュースポーツ体験会や運営協力を行いました。

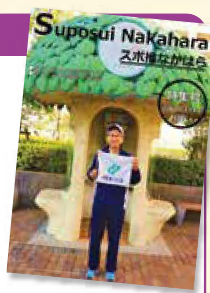
4. 中原スポーツまつり(旧繰ぐるみスポーツ大会)

■ 開催日：令和4年2月23日(水・祝)

とどろきアリーナ(メインアリーナ)で様々なニュースポーツを体験できる中原スポーツまつりを新たに開催予定です。誰でも簡単にできるスポーツを行うことで、気軽に運動できる機会を提供します。

「スポ推なかはら特集号」の発行

新型コロナウイルス感染症の影響で「歩こう会」が中止される中、個人でも歩くことができるよう、ウォーキングマップを掲載した「スポ推なかはら特集号」を発行しました。地元のタウンニュースにも紹介され、区民の方から多くの好評をいただきました。



中原区スポーツ推進委員会 委員長 井上 隆

川崎区 KAWASAKI

パワフルかわさき 区民綱引き大会

川崎区では、毎年の恒例行事としてかわさき市民祭りの開催期間中に、市民祭会場に隣接するカルッツかわさきにおいて、パワフルかわさき区民綱引き大会を開催しています。

町内会、子ども会、PTA、企業などが熱い戦いを繰り広げており、各チームの熱狂的な応援も見どころのひとつです。令和3年度はかわさき市民祭りの中止に伴い、本大会も中止が決定しましたが、来年度の開催に向けて準備を進めています。

その他、スポーツの日記念事業として、毎年カローリング・ボッチャ体験会を開催しています。今年も7月23日に開催し、多くの区民の皆様楽しんでいただきました。

川崎区スポーツ推進委員会 委員長 浦野 一吉



宮前区 MIYAMAE

区民の健康増進！ ドッチビー大会

宮前区では、「みやまえスポーツふえすていばる」事業として、区民の健康増進のため、宮前・向丘地区と区における「宮前区ドッチビー大会地区大会、同区大会」を開催しています。ドッチビーは、ドッチボールのボールをディスクに変えて行う競技で、運動が苦手な児童でも参加できます。令和3年度は今後の大会に備えて審判講習会を開催する予定です。

宮前区スポーツ推進委員会 委員長 北野 隆生



幸区 SAIWA

選手900人の リレーカーニバル

幸区では、毎年リレーカーニバルを開催しています。昭和48年の第1回大会から続く非常に歴史

ある大会です。大人から子どもまで楽しめる種目分けが特長で、例年約900人もの選手たちが圧巻の走りや華麗なバトンワークをみせてくれます。

昨年度に続き今年度もまた新型コロナウイルス感染症の影響により惜しまれながらの中止となってしまいました。2年連続の中止は大変本意ではありませんでしたが、来年度に控える記念すべき第50回大会への気持ちは一層高まっています。開催を目指して全力で準備を進めてまいります。

幸区スポーツ推進委員連絡協議会 委員長 布施 良雄



多摩区 TAMA

稲田地区、生田地区の イベントについて

多摩区は稲田地区スポーツ推進委員会と生田地区スポーツ推進委員会がそれぞれ活発に事業を展開しています。

稲田地区では、例年2月に家庭婦人バレーボール大会を開催しています。令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、残念ながら中止となってしまいましたが、引き続き伝統ある大会を開催するために準備を進めています。

生田地区では、生田地区町会連合会と共催し、子どもから高齢者まで参加できる行事として、ニュースポーツ体験会を開催しています。令和元年度は生田小学校で「バウンスボール」を開催し、約37名の参加がありました。

多摩区スポーツ推進委員会 委員長 江口 勇次



高津区 TAKATU

審判講習会を行いました

昨年度は新型コロナウイルス感染症の影響で高津区民祭、橘ふるさと祭り、親子運動会などの区全体で取り組むメイン行事はもちろんのことほとんどのすべての取組が中止。そんな中、感染対策を行い9月にゲートボール大会を開催しました。また、3月にはボッチャ競技会（高津と宮前の団体の交流試合）より審判要請があり参加しました。

高津区スポーツ推進委員会では、毎年ソフトボールとバレーボールの審判講習会を公式審判員の指導により実施し、最新ルールの確認や大会開催に向けての審判技術の向上を図っています。以前は大会参加のチームから審判を出してもらい、スポーツ推進委員は補助的な立場で参加していたこともありましたが、現在では、スポーツ推進委員が中心に行うことができ、積み重ねの効果が表れています。ニュースポーツが増加する中、ルールの習得は困難さもありますが、多くのスポーツに精通していきたいと考えています。

高津区スポーツ推進委員会 委員長 山本 義則

ソフトボール
審判講習会



ボッチャ
競技会



麻生区 ASAO

たくさんの スポーツ施設が利用できます

麻生区の屋外スポーツ施設はスポーツ・健康ロード、どんびいけ球場、麻生水処理センター、片平や虹ヶ丘の少年野球場などがあり、屋内施設としては麻生スポーツセンター、ヨネティー王禅寺などがあります。また、小・中・高校の施設開放も利用可能です。

麻生区スポーツ推進委員会が主催する女子バレーボール大会、市民体力テスト、ニュースポーツ教室などは麻生スポーツセンター、壮年ソフトボール大会、区民運動会（協力事業）は麻生水処理センターで開催しています。

スポーツ推進委員・OBが設立、運営にあたっている2つの総合型地域スポーツクラブは学校施設などを利用して活動しています。

麻生区スポーツ推進委員会 委員長 山田 勝彦

